

# 中小企業景況調査報告書

平成26年 1月～ 3月期今期  
平成26年 4月～ 6月期見通し

熊本県商工会連合会

## 〔目 次〕

<b>I 調 査 要 領</b>	
1. 調査時点及び調査対象期間 .....	1
2. 調 査 対 象 .....	1
3. 調 査 方 法 .....	1
4. 回 収 状 況 .....	1
<b>II 概 況</b> .....	2
1. 業 況 判 断 .....	3
2. 売 上 げ の 動 向 .....	6
3. 輸 出 の 動 向 .....	7
4. 製 品 ・ 商 品 在 庫 の 動 向 .....	7
5. 価 格 の 動 向 .....	7
6. 経 常 利 益 の 動 向 .....	8
7. 金 融 の 動 向 .....	8
8. 雇 用 の 動 向 .....	9
9. 設 備 投 資 の 動 向 .....	10
10. 経 営 上 の 問 題 点 .....	11

# I 調査要領

中小企業をとりまく経済環境の変化について、その実態を迅速かつ的確に把握し、地域の経済動向などに関する諸情報を提供すると共に、今後の経営活動の健全な発展に資する。

## 1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 平成26年3月1日  
(2) 調査対象期間 平成26年1～3月期実績及び平成26年4～6月期見通しについて調査した。

## 2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

## 3. 調査方法

- (1) 商工会の経営指導員による訪問面接調査  
(2) 調査対象地区の設定は商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業務規模など有意義選出法によった。

## 4. 調査及び回答企業内訳

調査及び回答企業数の内訳は次のとおりである。(回収率 92.7%)

項目	業種別	調査対象企業数		有効回答企業数	
		企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)
	製造業	33	18.3%	30	18.0%
	建設業	28	15.6%	25	15.0%
	小売業	53	29.4%	49	29.3%
	サービス業	66	36.7%	63	37.7%
	合計	180	100.0%	167	100.0%

# Ⅱ 概 況

## 全産業（平成26年1～3月期）

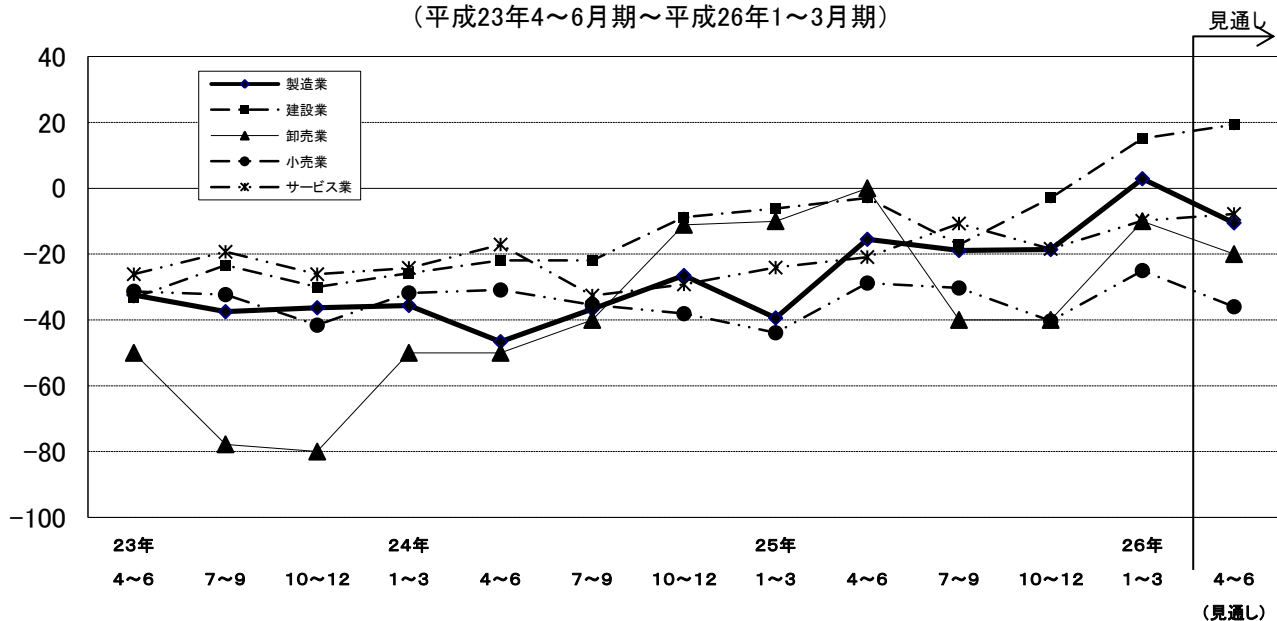
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
25年1～3月実績	△ 30.2	△ 22.5	△ 31.3	△ 30.1	△ 18.8	7.2	△ 28.5	△ 18.2	△ 16.3	△ 5.2
25年4～6月実績	△ 18.4	△ 16.0	△ 26.1	△ 17.1	△ 4.6	7.1	△ 25.2	△ 18.7	△ 15.9	△ 5.4
25年7～9月実績	△ 19.4	△ 15.8	△ 28.0	△ 14.0	△ 19.8	3.6	△ 16.9	△ 15.1	△ 14.3	△ 9.9
25年10～12月実績	△ 22.3	△ 15.1	△ 25.6	△ 15.2	△ 15.2	0.7	△ 26.2	△ 16.1	△ 13.5	△ 12.7
26年1～3月実績	△ 7.1	△ 6.8	△ 21.3	△ 6.6	△ 7.8	△ 1.4	△ 17.0	△ 11.7	△ 12.1	△ 18.0
26年4～6月見通し	△ 12.7	△ 14.5	—	△ 16.9	—	—	△ 19.3	△ 10.0	—	—

## 産業別（平成26年1～3月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	2.9	△ 2.9	△ 21.1	6.9	△ 7.3	△ 6.3	△ 10.2	△ 16.9	△ 14.4	△ 15.7
建設業	15.1	2.1	8.8	23.6	32.2	—	△ 3.0	△ 5.9	△ 5.9	△ 29.5
卸売業	△ 10.0	△ 17.4	△ 30.0	△ 10.0	△ 31.1	10.0	0.0	0.0	7.8	△ 25.0
小売業	△ 25.0	△ 21.1	△ 42.5	△ 27.2	△ 29.5	1.5	△ 30.3	△ 15.2	△ 19.4	△ 8.3
サービス業	△ 9.9	△ 4.5	△ 16.5	△ 12.8	△ 3.9	—	△ 19.5	△ 8.7	△ 10.7	△ 21.4

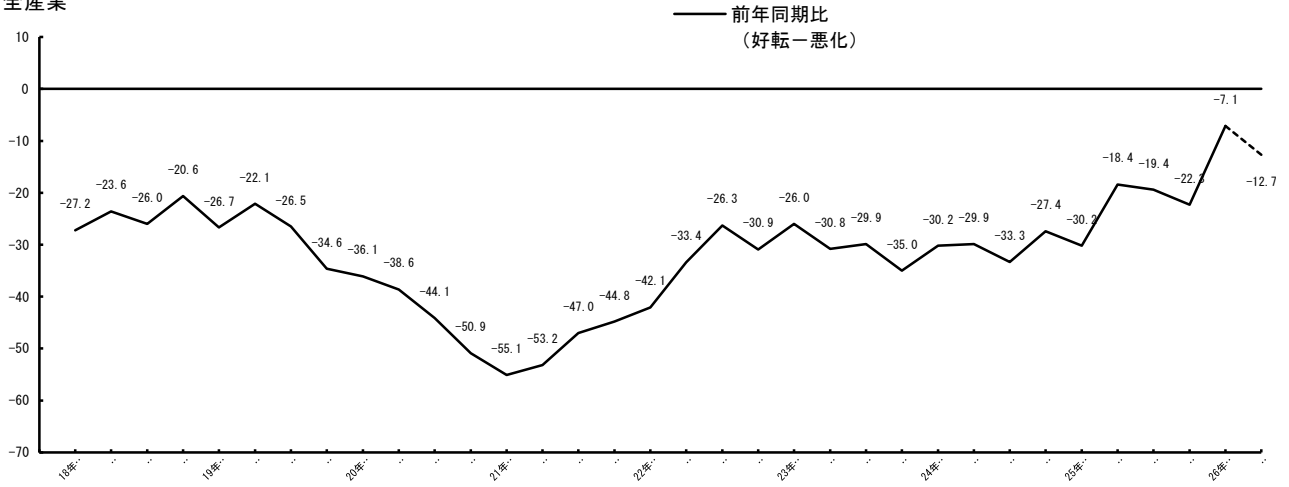
注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は △ 21.4 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 2.9

産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移  
(平成23年4～6月期～平成26年1～3月期)



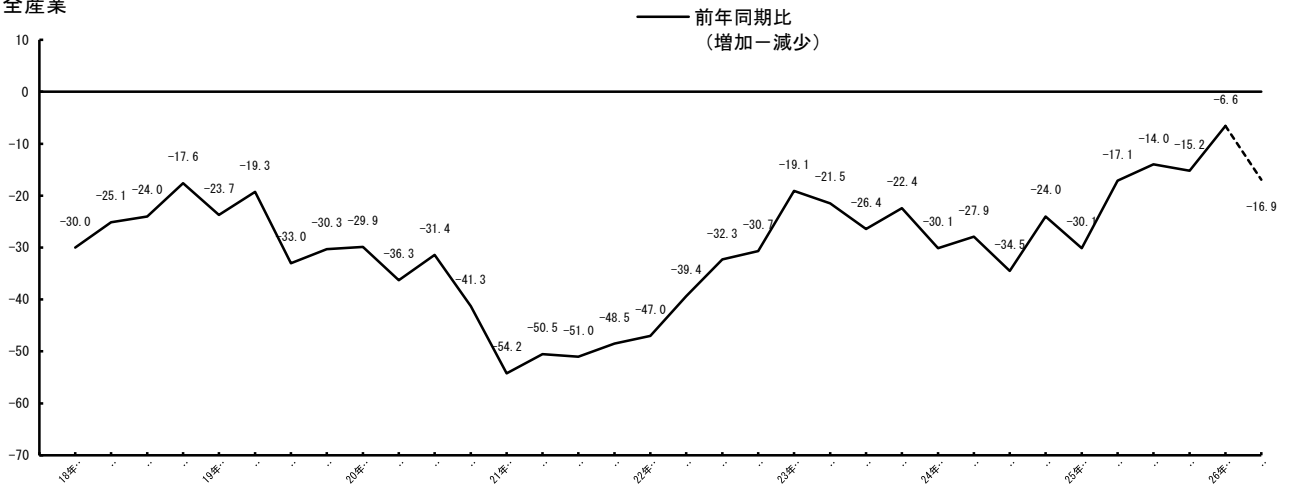
### 業況判断の動向（D I）

全産業



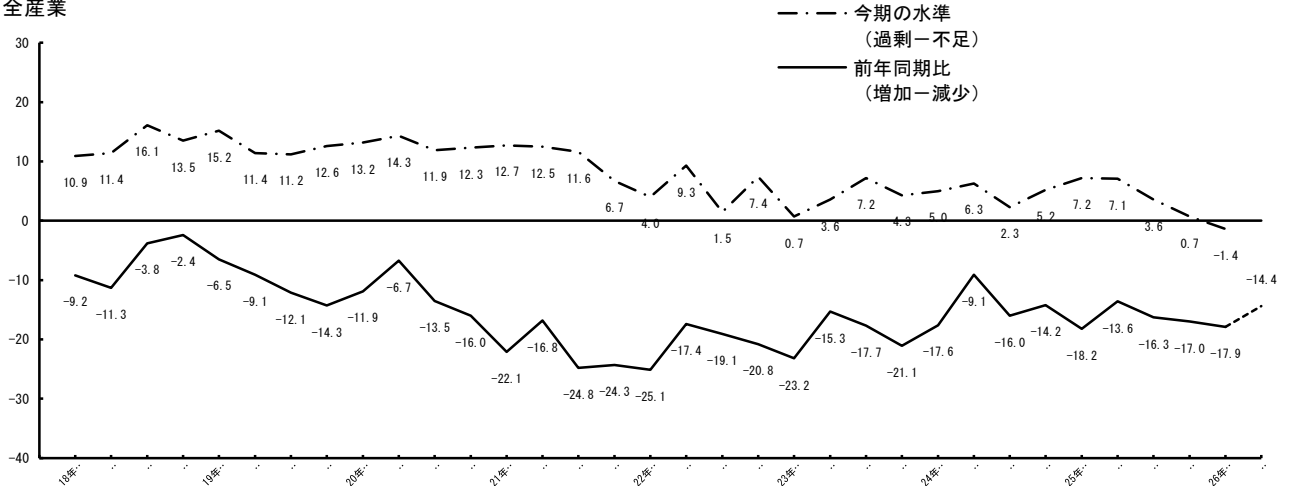
### 売上額の動向（D I）

全産業



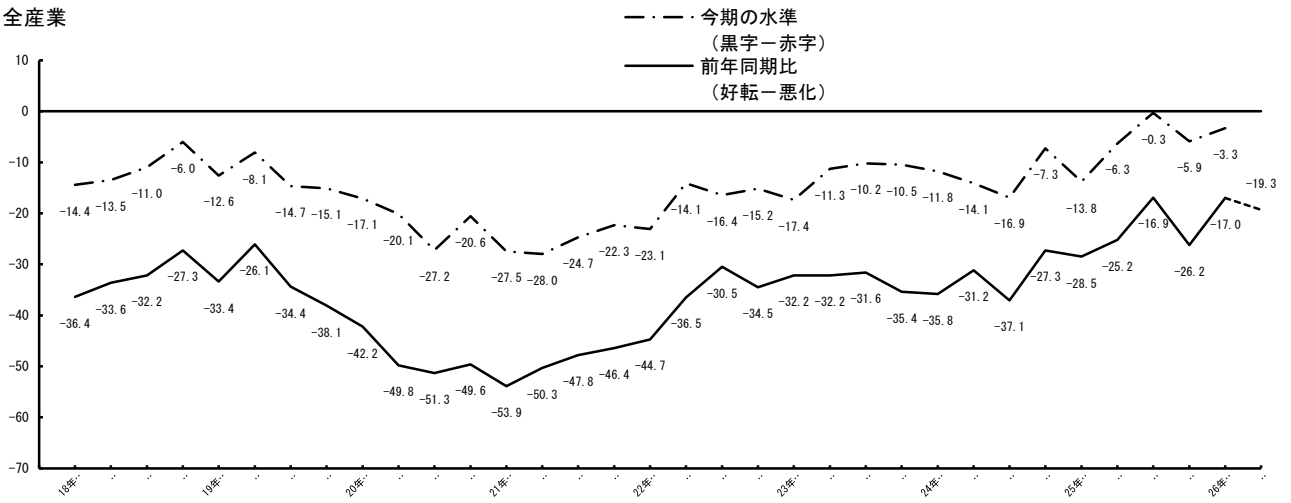
### 製品・商品在庫の動向（D I）

全産業



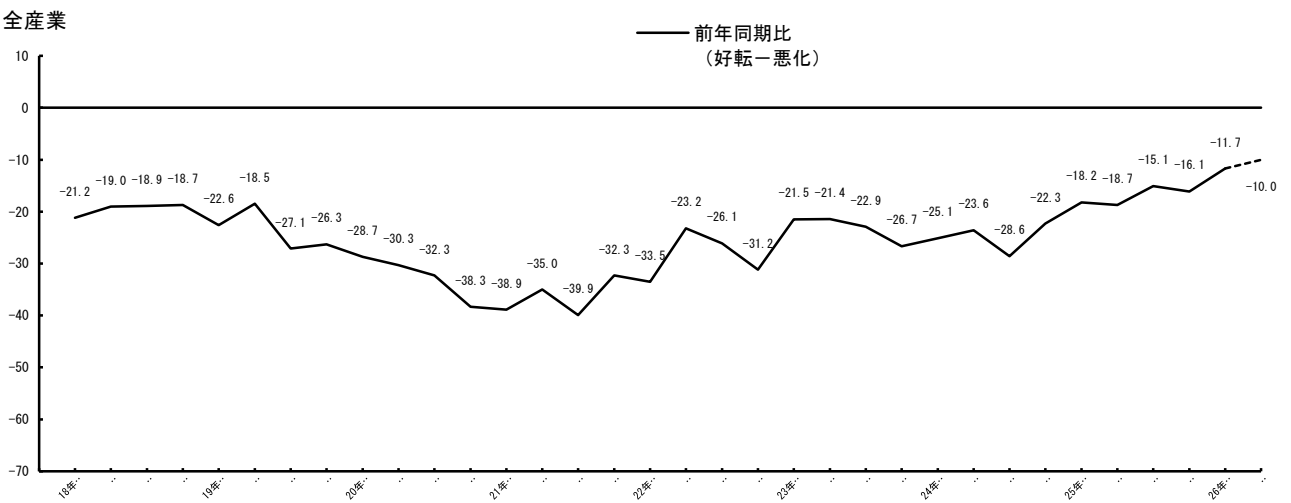
### 経常利益の動向 (D I)

全産業



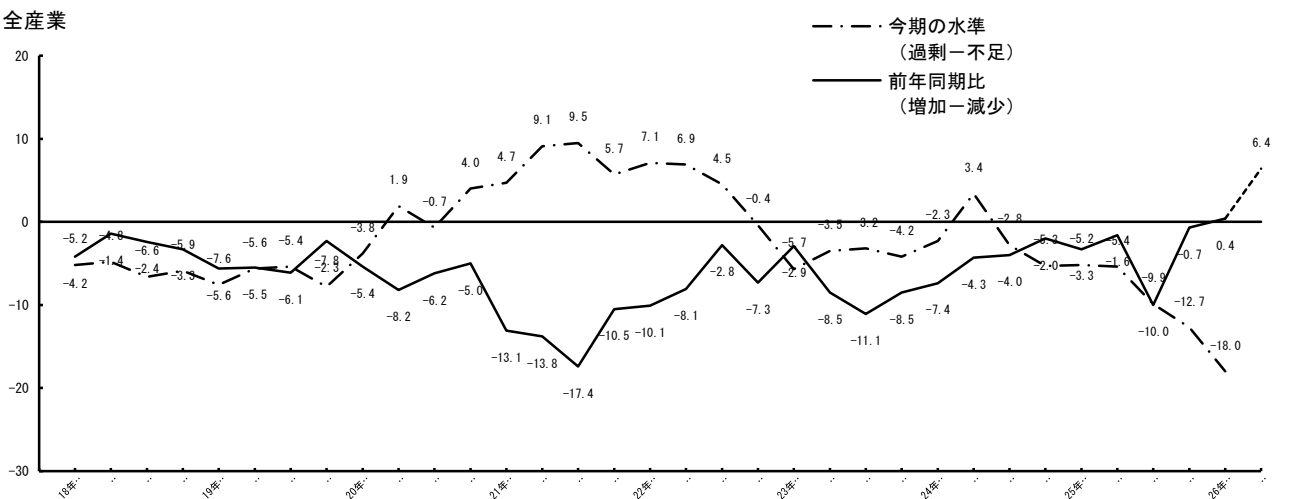
### 資金繰りの動向 (D I)

全産業



### 従業員数 (臨時・パート等を含む) の動向 (D I)

全産業



業況判断D I（「好転」－「悪化」）

		実 績				来期見通し	
		25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	前年同期比	△ 30.2 ( △ 26.6 )	△ 18.4 ( △ 21.3 )	△ 19.4 ( △ 13.8 )	△ 22.3 ( △ 10.9 )	△ 7.1 ( △ 15.2 )	△ 12.7
	[前期比・季調済]	[ △ 22.5 ] ( △ 19.5 )	[ △ 16.0 ] ( △ 16.5 )	[ △ 15.8 ] ( △ 9.2 )	[ △ 15.1 ] ( △ 12.7 )	[ △ 6.8 ] ( △ 8.7 )	[ △ 14.5 ]
製 造 業	前年同期比	△ 39.4 ( △ 26.6 )	△ 15.5 ( △ 30.0 )	△ 18.9 ( △ 14.7 )	△ 18.6 ( △ 6.2 )	2.9 ( 1.6 )	△ 10.5
	[前期比・季調済]	[ △ 32.6 ] ( △ 22.5 )	[ △ 11.7 ] ( △ 27.1 )	[ △ 9.8 ] ( △ 6.7 )	[ △ 7.5 ] ( △ 11.9 )	[ △ 2.9 ] ( △ 3.0 )	[ △ 17.9 ]
建 設 業	前年同期比	△ 6.2 ( △ 15.1 )	△ 2.9 ( 3.3 )	△ 17.1 ( △ 6.5 )	△ 2.9 ( △ 7.2 )	15.1 ( △ 6.4 )	19.3
	[前期比・季調済]	[ △ 16.0 ] ( △ 12.9 )	[ △ 4.5 ] ( 12.9 )	[ △ 15.9 ] ( 6.3 )	[ △ 9.1 ] ( △ 5.4 )	[ 2.1 ] ( 6.9 )	[ 5.6 ]
卸 売 業	前年同期比	△ 10.0 ( △ 11.1 )	0.0 ( 0.0 )	△ 40.0 ( △ 30.0 )	△ 40.0 ( △ 44.4 )	△ 10.0 ( △ 44.5 )	△ 20.0
	[前期比・季調済]	[ △ 12.2 ] ( △ 18.1 )	[ △ 17.5 ] ( △ 9.1 )	[ △ 21.0 ] ( △ 22.5 )	[ △ 17.0 ] ( △ 33.8 )	[ △ 17.4 ] ( △ 8.6 )	[ △ 26.7 ]
小 売 業	前年同期比	△ 43.9 ( △ 36.9 )	△ 28.8 ( △ 33.8 )	△ 30.3 ( △ 21.5 )	△ 40.3 ( △ 18.5 )	△ 25.0 ( △ 37.7 )	△ 36.0
	[前期比・季調済]	[ △ 26.6 ] ( △ 23.6 )	[ △ 29.5 ] ( △ 26.9 )	[ △ 25.3 ] ( △ 26.7 )	[ △ 29.1 ] ( △ 13.1 )	[ △ 21.1 ] ( △ 21.0 )	[ △ 31.2 ]
サ ー ビ ス 業	前年同期比	△ 24.1 ( △ 25.0 )	△ 20.9 ( △ 16.8 )	△ 10.7 ( △ 8.0 )	△ 18.4 ( △ 6.6 )	△ 9.9 ( △ 12.1 )	△ 7.8
	[前期比・季調済]	[ △ 14.9 ] ( △ 17.6 )	[ △ 14.1 ] ( △ 14.9 )	[ △ 11.5 ] ( △ 1.2 )	[ △ 9.6 ] ( △ 13.4 )	[ △ 4.5 ] ( △ 10.7 )	[ △ 9.3 ]

注：（ ）内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I（「良い」－「悪い」）

	今 期 の 水 準				
	25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期
全 産 業	△ 31.3	△ 26.1	△ 28.0	△ 25.6	△ 21.3
製 造 業	△ 40.6	△ 30.6	△ 33.3	△ 23.6	△ 21.1
建 設 業	△ 3.1	△ 3.1	△ 25.7	△ 11.8	8.8
卸 売 業	△ 20.0	△ 20.0	△ 40.0	△ 50.0	△ 30.0
小 売 業	△ 44.7	△ 35.8	△ 42.5	△ 40.7	△ 42.5
サ ー ビ ス 業	△ 25.6	△ 24.5	△ 13.7	△ 19.4	△ 16.5

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績				来期見通し	
		25年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	26年 1~3月期	4~6月期
全産業	前年同期比	△ 30.1 ( △ 28.0 )	△ 17.1 ( △ 16.9 )	△ 14.0 ( △ 11.8 )	△ 15.2 ( △ 9.1 )	△ 6.6 ( △ 3.4 )	△ 16.9
	[前期比・季調済]	[ △ 18.8 ]	[ △ 4.6 ]	[ △ 19.8 ]	[ △ 15.2 ]	[ △ 7.8 ]	[ — ]
製造業	前年同期比	△ 40.7 ( △ 29.1 )	△ 9.7 ( △ 13.1 )	△ 7.0 ( △ 4.2 )	△ 2.8 ( △ 5.7 )	6.9 ( 8.7 )	△ 14.1
	[前期比・季調済]	[ △ 30.5 ]	[ 3.5 ]	[ △ 8.3 ]	[ △ 2.2 ]	[ △ 7.3 ]	[ — ]
建設業	前年同期比	△ 9.4 ( △ 17.7 )	△ 17.7 ( 3.1 )	△ 5.7 ( 0.0 )	2.8 ( 12.1 )	23.6 ( 6.4 )	3.0
	[前期比・季調済]	[ △ 15.1 ]	[ 8.7 ]	[ △ 11.7 ]	[ △ 25.4 ]	[ 32.2 ]	[ — ]
卸売業	前年同期比	△ 30.0 ( △ 40.0 )	0.0 ( △ 20.0 )	△ 10.0 ( △ 30.0 )	△ 50.0 ( △ 20.0 )	△ 10.0 ( △ 40.0 )	△ 10.0
	[前期比・季調済]	[ △ 28.3 ]	[ △ 17.1 ]	[ △ 27.7 ]	[ △ 47.2 ]	[ △ 31.1 ]	[ — ]
小売業	前年同期比	△ 35.4 ( △ 39.4 )	△ 26.8 ( △ 32.9 )	△ 29.9 ( △ 27.7 )	△ 31.2 ( △ 22.7 )	△ 27.2 ( △ 9.3 )	△ 33.3
	[前期比・季調済]	[ △ 22.7 ]	[ △ 11.8 ]	[ △ 34.5 ]	[ △ 26.1 ]	[ △ 29.5 ]	[ — ]
サービス業	前年同期比	△ 25.2 ( △ 21.8 )	△ 17.6 ( △ 14.6 )	△ 11.5 ( △ 8.7 )	△ 16.8 ( △ 8.5 )	△ 12.8 ( △ 7.4 )	△ 15.2
	[前期比・季調済]	[ △ 13.5 ]	[ △ 7.6 ]	[ △ 19.7 ]	[ △ 9.1 ]	[ △ 3.9 ]	[ — ]

注：( )内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績				来期見通し	
		25年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	26年 1~3月期	4~6月期
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 37.8 ( △ 26.2 )	△ 9.9 ( △ 18.9 )	△ 8.6 ( △ 11.3 )	△ 2.8 ( △ 9.0 )	0.0 ( 5.8 )	△ 12.9
	[前期比・季調済]	[ △ 29.6 ]	[ △ 4.3 ]	[ △ 7.9 ]	[ △ 7.3 ]	[ △ 8.8 ]	[ — ]
小売業 客数	前年同期比	△ 44.1 ( △ 43.9 )	△ 29.9 ( △ 38.9 )	△ 32.3 ( △ 22.7 )	△ 39.1 ( △ 23.1 )	△ 33.4 ( △ 28.0 )	△ 40.1
	[前期比・季調済]	[ △ 26.1 ]	[ △ 10.4 ]	[ △ 34.6 ]	[ △ 28.0 ]	[ △ 37.9 ]	[ — ]
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 20.0 ( △ 15.6 )	△ 23.1 ( △ 13.6 )	△ 14.6 ( △ 4.4 )	△ 17.1 ( △ 19.8 )	△ 11.9 ( △ 15.0 )	△ 13.3
	[前期比・季調済]	[ △ 16.5 ]	[ △ 10.3 ]	[ △ 28.5 ]	[ △ 17.5 ]	[ △ 4.8 ]	[ — ]

注：( )内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期	4～6月期
製造業	7.1 (△ 7.1)	9.1 ( 0.0)	△ 18.2 ( 7.1)	0.0 ( 0.0)	△ 21.4 ( 11.8)	△ 18.7

注：( )内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期
全産業	7.2	7.1	3.6	0.7	△ 1.4
製造業	3.2	0.0	△ 3.1	△ 7.6	△ 6.3
卸売業	0.0	10.0	△ 10.0	20.0	10.0
小売業	11.8	13.4	11.9	6.2	1.5

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」) 前年同期比				
	25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期
	全産業	21.1	30.8	32.4	33.3
製造業	36.2	48.6	55.0	50.7	58.6
建設業	37.5	47.1	34.3	48.5	66.7
卸売業	△ 10.0	0.0	10.0	0.0	0.0
小売業	7.3	16.4	24.2	26.1	18.1
サービス業	17.4	25.3	22.5	22.8	41.6

	売上単価D I (「上昇」-「低下」)					
		25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期
全産業	前年同期比	△ 25.6	△ 19.7	△ 11.5	△ 12.9	△ 15.4
	[前期比・季調済]	[△ 20.1]	[△ 17.4]	[△ 13.0]	[△ 7.2]	[△ 23.9]
製造業	前年同期比	△ 24.7	△ 8.4	△ 9.9	△ 1.3	△ 4.1
	[前期比・季調済]	[△ 16.4]	[△ 11.2]	[△ 7.1]	[ 5.8]	[△ 20.7]
卸売業	前年同期比	△ 30.0	△ 10.0	10.0	△ 30.0	△ 20.0
	[前期比・季調済]	[△ 30.2]	[△ 20.1]	[△ 3.8]	[△ 4.1]	[△ 12.5]
小売業	前年同期比	△ 29.4	△ 28.3	△ 20.9	△ 21.5	△ 28.8
	[前期比・季調済]	[△ 20.9]	[△ 23.3]	[△ 22.8]	[△ 14.4]	[△ 35.3]
サービス業	前年同期比	△ 23.1	△ 23.1	△ 8.3	△ 13.8	△ 14.1
	[前期比・季調済]	[△ 19.8]	[△ 17.8]	[△ 11.6]	[△ 12.3]	[△ 18.6]



経常利益D I (「好転」－「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期	4～6月期
全 産 業	△ 28.5 ( △ 27.2 )	△ 25.2 ( △ 24.2 )	△ 16.9 ( △ 19.9 )	△ 26.2 ( △ 13.3 )	△ 17.0 ( △ 17.9 )	△ 19.3
製 造 業	△ 30.4 ( △ 23.5 )	△ 25.0 ( △ 24.7 )	△ 15.5 ( △ 16.9 )	△ 19.7 ( △ 5.9 )	△ 10.2 ( △ 7.2 )	△ 11.8
建 設 業	△ 25.0 ( △ 20.6 )	△ 8.8 ( △ 29.1 )	△ 22.8 ( △ 15.1 )	△ 11.4 ( △ 15.1 )	△ 3.0 ( △ 12.1 )	△ 3.1
卸 売 業	0.0 ( △ 20.0 )	0.0 ( 10.0 )	△ 20.0 ( △ 10.0 )	△ 50.0 ( △ 20.0 )	0.0 ( △ 30.0 )	△ 20.0
小 売 業	△ 44.1 ( △ 34.8 )	△ 28.8 ( △ 37.3 )	△ 22.4 ( △ 25.7 )	△ 33.8 ( △ 21.2 )	△ 30.3 ( △ 28.6 )	△ 32.3
サービス業	△ 19.6 ( △ 27.7 )	△ 31.9 ( △ 15.9 )	△ 11.4 ( △ 20.9 )	△ 28.7 ( △ 11.9 )	△ 19.5 ( △ 19.3 )	△ 21.1

注：( )内は1期前における当期見通し

金融の動向

		25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期
資金繰りD I 「好転」－「悪化」	全産業	△ 18.2 [ △ 16.3 ]	△ 18.7 [ △ 15.9 ]	△ 15.1 [ △ 14.3 ]	△ 16.1 [ △ 13.5 ]	△ 11.7 [ △ 12.1 ]
	製造業	△ 26.1 [ △ 27.0 ]	△ 18.3 [ △ 12.7 ]	△ 11.4 [ △ 9.4 ]	△ 11.2 [ △ 13.3 ]	△ 16.9 [ △ 14.4 ]
長期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[ △ 5.0 ]	[ △ 8.4 ]	[ △ 7.2 ]	[ △ 4.8 ]	[ △ 7.5 ]
	製造業	[ △ 12.1 ]	[ △ 7.5 ]	[ △ 5.9 ]	[ △ 5.1 ]	[ △ 1.9 ]
短期資金借入難易度 「容易」－「困難」	全産業	[ △ 0.8 ]	[ △ 3.5 ]	[ △ 4.6 ]	[ △ 0.8 ]	[ △ 1.4 ]
	製造業	[ △ 8.7 ]	[ △ 7.3 ]	[ △ 6.2 ]	[ △ 1.5 ]	[ 6.8 ]
借入金利D I 「上昇」－「低下」	全産業	[ △ 1.3 ]	[ 0.6 ]	[ 0.6 ]	[ 0.3 ]	[ △ 0.6 ]
	製造業	[ 0.1 ]	[ 0.0 ]	[ △ 2.0 ]	[ △ 3.1 ]	[ 4.4 ]

注：[ ]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	25年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	26年 1~3月期	4~6月期
全産業	△ 3.3 ( △ 5.1 )	△ 1.6 ( △ 1.7 )	△ 10.0 ( △ 2.4 )	△ 0.7 ( △ 1.2 )	0.4 ( 1.2 )	6.4
製造業	△ 7.3 ( △ 11.6 )	△ 4.4 ( △ 4.4 )	△ 11.4 ( △ 7.2 )	0.0 ( △ 3.0 )	△ 4.2 ( 1.5 )	7.4
建設業	9.4 ( 5.9 )	5.8 ( 9.7 )	0.0 ( 0.0 )	11.4 ( 0.0 )	17.7 ( 3.0 )	12.2
卸売業	△ 22.2 ( 0.0 )	11.1 ( △ 22.2 )	△ 11.1 ( 0.0 )	0.0 ( △ 11.1 )	37.5 ( △ 25.0 )	12.5
小売業	△ 3.5 ( △ 3.6 )	△ 1.7 ( △ 1.7 )	△ 8.1 ( △ 3.3 )	△ 3.4 ( 1.6 )	0.0 ( 1.8 )	0.0
サービス業	△ 2.6 ( △ 5.8 )	△ 3.8 ( △ 1.3 )	△ 14.3 ( 1.3 )	△ 4.7 ( △ 1.1 )	△ 6.0 ( 2.3 )	7.3

注：( )内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	25年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	26年 1~3月期
全産業	△ 5.2	△ 5.4	△ 9.9	△ 12.7	△ 18.0
製造業	△ 1.4	△ 1.5	△ 2.9	△ 8.5	△ 15.7
建設業	△ 15.6	△ 23.6	△ 22.8	△ 22.9	△ 29.5
卸売業	11.1	11.1	0.0	11.1	△ 25.0
小売業	△ 3.3	△ 3.2	△ 4.9	△ 14.8	△ 8.3
サービス業	△ 7.3	△ 4.9	△ 14.5	△ 12.9	△ 21.4

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期	4～6月期	
全 産 業	16.9	18.2	17.0	18.2	19.6	19.3	
製 造 業	18.8	16.7	21.1	19.4	19.4	23.9	
建 設 業	12.5	26.5	11.4	14.3	21.2	12.1	
卸 売 業	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	
小 売 業	16.4	16.4	15.2	12.7	15.9	12.5	
サービス業	18.2	19.6	18.9	23.4	21.5	23.9	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	25年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	26年 1～3月期
製 造 業	5.8	△ 1.4	△ 1.4	△ 9.9	△ 2.9

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	需要の停滞 26.1 ( 23.5 ) 〔 30.4 〕	原材料価格の上昇 23.2 ( 22.1 ) 〔 21.7 〕	製品ニーズの変化への対応 10.1 ( 11.8 ) 〔 7.2 〕	生産設備の不足・老朽化 8.7 ( 13.2 ) 〔 11.6 〕	製品(加工)単価の低下・上昇難 8.7 ( 7.4 ) 〔 11.6 〕
建設業	材料価格の上昇 33.3 ( 12.1 ) 〔 15.2 〕	請負単価の低下・上昇難 15.2 ( 15.2 ) 〔 27.3 〕	熟練技術者の確保難 12.1 ( 15.2 ) 〔 6.1 〕	下請単価の上昇 6.1 ( 0.0 ) 〔 0.0 〕	下請業者の確保難 6.1 ( 3.0 ) 〔 0.0 〕
卸売業	需要の停滞 62.5 ( 50.0 ) 〔 66.7 〕	小売業の進出による競争の激化 12.5 ( 10.0 ) 〔 0.0 〕	仕入単価の上昇 12.5 ( 20.0 ) 〔 22.2 〕	事業資金の借入難 12.5 ( 0.0 ) 〔 0.0 〕	大企業の進出による競争の激化 0.0 ( 10.0 ) 〔 11.1 〕
小売業	大・中型店の進出による競争の激化 27.0 ( 21.9 ) 〔 19.0 〕	購買力の他地域への流出 19.0 ( 15.6 ) 〔 15.9 〕	需要の停滞 15.9 ( 14.1 ) 〔 12.7 〕	仕入単価の上昇 9.5 ( 10.9 ) 〔 19.0 〕	消費者ニーズの変化への対応 4.8 ( 10.9 ) 〔 6.3 〕
サービス業	利用者ニーズの変化への対応 22.1 ( 23.5 ) 〔 23.1 〕	材料等仕入単価の上昇 17.4 ( 8.2 ) 〔 9.9 〕	需要の停滞 14.0 ( 17.6 ) 〔 22.0 〕	新規参入業者の増加 10.5 ( 7.1 ) 〔 7.7 〕	従業員の確保難 9.3 ( 7.1 ) 〔 6.6 〕

注： ( )内は前期構成比

〔 〕内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合